

石川県羽咋市の「見守りサービスの導入に関する協定」を締結 ～安全安心な街づくりの実現～

株式会社アイ・オー・データ機器(本社:石川県金沢市、代表取締役社長:濱田 尚則、以下「アイ・オー・データ」)は、石川県羽咋市(市長:岸 博一、以下「羽咋市」)、株式会社 otta(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長:山本 文和、以下「otta」)、国立大学法人 金沢大学 融合研究域 融合科学系 交通防災まちづくり研究室(所在地:石川県金沢市、准教授:藤生 慎、以下「金沢大学・藤生研究室」)および岩谷産業株式会社(本社:大阪府・東京都、代表取締役社長:間島 寛、以下「岩谷産業」)と、「見守りサービスの導入に関する協定」(以下、本協定)を締結し、安全かつ安心な暮らしの実現を目指します。

otta が提供する「見守りサービス(※)」は、専用端末を携帯する子どもが、域内に設置された「見守り基地局」付近を通過することで位置情報が記録され、記録された位置を保護者がスマートフォンで確認できるというもので、2022年4月から羽咋市立の小学校6校の児童を対象に専用端末が配布されます。

児童の行動履歴は、個人情報伏せ形式で情報収集を実施し、解析を行い交通事故防止などに役立てます。解析は金沢大学・藤生研究室がおこない、将来的には小学生のみならず、高齢者などにもサービスの対象を拡げ、羽咋市が進めるスマートシティ化に寄与します。

本協定においては、アイ・オー・データが開発したデバイスが「見守り基地局」として活用されます。デバイスには、3G/LTE通信が可能なeSIMが搭載されており、羽咋市内の公共施設や店舗、に基地局端末を取り付けることが可能です。また、岩谷産業が店舗や個人宅に展開するイワタニゲートウェイを活用して、基地局端末から位置情報を保護者のスマートフォンに送ることも可能です。アイ・オー・データはデバイスを供給するのみならず、地域貢献のために金沢大学・藤生研究室、岩谷産業および同社グループ会社であるイワタニセントラル北陸株式会社(本社:石川県野々市市、代表取締役社長:堤 昌敏)と連携して地域の安全安心をサポートして参ります。

※記録された位置を保護者が確認できるアプリケーションは2か月間無償利用ののち、有償での提供となります。

また、無償でも公的機関経由で位置情報の提供は可能となります。

【対象デバイス】

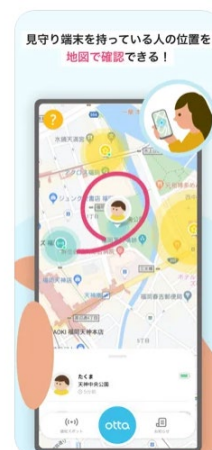
見守りデバイス(例)



固定基地局端末



アプリ画面





※ 本リリースに記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

【本リリースに関するマスコミ問い合わせ窓口】

株式会社アイ・オー・データ機器
事業本部 販売促進部 販売促進課
担当: 澤田
TEL: 090-1316-6910
ホームページ: <https://www.iodata.jp/>

【会社概要】

株式会社アイ・オー・データ機器
代表取締役社長: 濱田 尚則
本社: 石川県金沢市
資本金: 35 億 8,807 万円
(東京証券取引所 第一部、証券コード: 6916)